

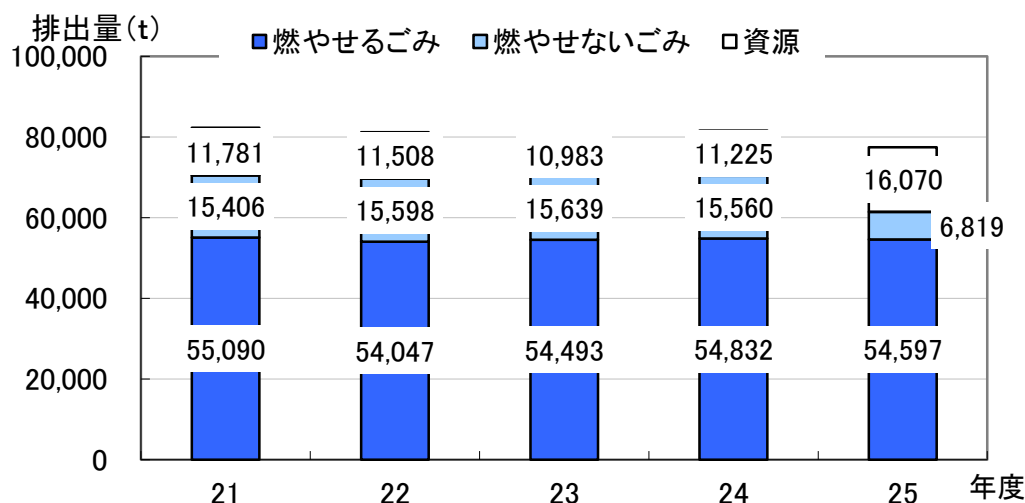
家庭ごみ減量啓発の内容について

燃やせるごみ減量を目指して

ごみの現状

平成25年4月から、資源・ごみの分別区分を変更し、プラスチック製容器包装と金属類を資源として収集するようになったところ、下のグラフからわかるとおり、燃やせないごみは大幅に減少し、資源は増加しました。今後のごみ減量の方向性としては、燃やせるごみの減量と資源化に取り組む必要があることがわかります。

グラフ（H21～H25のごみの量（可燃・不燃・資源））



では、燃やせるごみを減らすにはどうしたら良いのでしょうか？

1 3きり運動に取り組もう

「3きり」とは？

一般的に燃やせるごみの中には、生ごみが30%~40%含まれていると言われています。そこで、次の3つの取り組みが生ごみの減量に効果があります。

●使いきり

食材は、必要なだけ購入し、正しい保存でムダなく活用しましょう。

●食べきり

せっかく作ったものを食べ残したりしていませんか？
作った料理は、食べ残さないようにしましょう。

●水きり

生ごみのうち70%~80%が水分だといわれています。
生ごみの水分を切るとかなりの減量効果が得られます。

市では、3きりに取り組むことを「3きり運動」として推進します。

水切りの方法

- 1 台所で三角コーナーや水切りネットを利用し水分を切る。
- 2 生ごみを捨てる前に、手で絞って、水分を切る。
- 3 食材によっては、洗う必要のないものは、できるだけ水に濡らさない

生ごみは、腐りやすく悪臭がでやすいものですが、水分をよく切ることで、悪臭や腐敗防止にも役立ちます。
また、生ごみに含まれる水分が少なくなることで、効率的にごみを処理することにつながり、処理施設の負担も少なくなります。

生ごみ全体の3～4割が手付かずの食材や残飯だといわれています。また、そのうち半分程度が手付かずの食品だという調査もあります。
食べ物を大切にすることが地球環境の保全につながり、また、家計にもやさしいと言えます。

豆知識

「消費期限」と「賞味期限」

「消費期限」・・・安全性を欠く恐れがないと認められている期限です。

「賞味期限」・・・おいしく食べることができると認められる期限です。

※賞味期限を過ぎても食べられなくなる訳ではありません。

2 生ごみを堆肥化しよう！

生ごみは、コンポスト容器などで堆肥化することができます。作った堆肥は、野菜や花の栽培に使えます。肥料を買わなくても良いので家計にもやさしく一石二鳥！

・生ごみ堆肥化の方法

コンポスト容器や密閉容器を利用する。

コンポストには市販のものから、身近な材料（洗濯かごや段ボール）を利用して自分で作るものまで色々あります。

バチルス菌やEM菌を使って堆肥を作ることができます。

方法その1

手段・方法について記載

方法その2

手段・方法について記載

経験者のコメント

文面未定

ワンポイント

堆肥は作るだけでは意味がありません。作った後の使い道を決めてから取り組みましょう。

生ごみ処理機の購入費を補助します。

生ごみ処理機とは？

→



春日井市では、生ごみ処理機の購入費の一部を補助しています。

生ごみ処理機の中には、屋外だけでなく屋内でも利用できるものもあります。マンションやアパートでも設置スペースを確保すれば生ごみ処理機を設置することができます。

●補助対象となる生ごみ処理機は、家庭用生ごみ処理機（電動式又は、手動式）で、愛知県内の販売店で購入した場合です。

●補助の内容

購入金額（消費税込み）の2分の1（100円未満切捨て）ただし、上限20,000円

申請方法の詳細は、市ホームページで確認していただくか、ごみ減量推進課までお問合せください。

3 生ごみの減量以外にも燃やせるごみを減らす方法があります！

「雑がみ」を資源として давайтеしょう

• 「雑がみ」とは

菓子箱やティッシュの箱、ポスターやはがき、メモ用紙など様々なものがあります。各地域で月に2回収集日があります。

「雑がみ」のイラスト

※ 「雑がみ」として出せないもの

写真、レシート等の感熱紙、カーボン紙、圧着はがき、食べ物などで汚れた紙、ビニールコーティングや防水処理のされた紙、金色・銀色の紙等・・・

～地域の資源回収にも、御協力ください～

皆さんのお住まいの地域の、町内会や子ども会、老人会等、身近な団体が雑紙を含む古紙などの資源回収をしている場合は協力しましょう。

ごみの資源化が促進されるだけでなく、地域の団体の活性化にもつながります。